

愛媛県上浮穴郡久万高原町大川土居家所蔵の近現代書籍目録（二）

西村 浩子

本目録は、愛媛県上浮穴郡久万高原町大川にある土居家所蔵の明治・昭和の近現代における書籍目録である。書籍目録（一）（『書物・出版と社会変容』第三号掲載）の続編である。

土居家には、江戸時代の多くの古文書が残されており、その調査は、千葉大学大学院教授菅原憲二氏が中心となり、文書の調査整理が進められている。⁽¹⁾ 土居家は、伊予の豪族河野氏の流れをくみ、現在の当主土居一成氏は第三十代目に当たる。居住地の大川村・上黒岩村の庄屋や久万山地域（郡中）の大庄屋などを歴任し、大川村・弘形村の村長を務めた家柄である。⁽²⁾

これまでの調査では、近現代本の中から特に角筆文献となるものはなかったが、土居家関係者が文学・哲学

・農業へ関心を持っていたことや、戦時下には出版物を通して大陸に関する知識を取り入れていたことが窺えた。そこで、前号に続くNo. 351～No. 504（目録は、後掲）の百五十三点を含めた五〇四点全体について、所蔵本の傾向や所有していた人物について、現段階までで知り得た情報をもとに述べてみたい。

一、所蔵本の発行年

土居家に残されていた五〇〇余冊の未整理の近現代本を、目録化する過程で気づかれたことは、書籍の分野と発行年代に偏りあることであつた。

そこで、まず、整理対象となつた書籍の発行年別に冊

表1

a元号	b年	c冊数	d人物			a元号	b年	c冊数	d人物				a元号	b年	c冊数	d人物			
			通保	勘太郎	芳枝				通保	勘太郎	芳枝	壽次				通保	勘太郎	芳枝	壽次
明治	32	1	[慶応3年生]	[明治19年生]		大正	2	—					昭和	2	19			↓	
	33	—					3	4						3	20			↓	
	34	—					4	2				生		4	6			↓	
	35	1					5	6						5	15			専門学 校入学	
	36	—					6	8						6	6			↓	
	37	1					7	2	村長・ 51歳	村長・ 32歳				7	11			↓	
	38	—					8	8		↓				8	11		村長・ 47歳	専門学 校卒業	
	39	—					9	16		↓				9	4		↓		
	40	—					10	21		↓				10	6		↓		
	41	3					11	21		↓				11	18		↓		
	42	1					12	7		↓				12	15		↓		
	43	2					13	9		↓				13	8		↓	死去・ 27歳	
大正元年生	44	3					14	9		村長・ 39歳	女学校 入学			14	11		↓		
	45 (1)	2					15 (1)	12			↓			15	25		↓		

数をまとめ、一〇冊を一つの基準として、それを越える場合の数値を太字で示したのが、表1のc欄である。⁽³⁾

表1 c欄を見ると、書籍数が一〇冊を越えるのは、主に大正九年から昭和一八年の二四年間に集中していることがわかる。

a元号	b年	c冊数	d人物			a元号	b年	c冊数	d人物	
			通保	勘太郎	壽次				勘太郎	壽次
昭和	16	17		村長・ 55歳	従軍(満 州)・26歳	昭和	30	5		
	17	18			↓		31	6		
	18	22			↓		32	1		
	19	2			↓		33	5		
	20	1	死去・ 78歳		復員		34	—		
	21	6					35	—		
	22	13					36	8		
	23	8					37	3		
	24	5			土居家に入 る・34歳		38	2		
	25	3					39	4		
	26	11					40	3		
	27	2					41	1		
昭和	28	9					42	0		
	29	3					43	1	[昭和45年死 去・84歳]	[平成13年死 去・86歳]

そこで、この時期の書籍は誰が読んでいたか（誰が所有していたか）を検討するため、当時の土居家ゆかりの人物を表中に当てはめてみたのが、d欄である。この欄の人物は、次のような人々である。⁽⁴⁾

① 土居通保

第二七代当主。慶応三（一八六七）年生、昭和二〇（一九二〇）年没。

大正七（一九一八）年八月一四日から九月二七日の間、弘形村村長を務める。

② 土居勘太郎

第二八代当主。明治一九（一八八六）年生、昭和四五（一九七〇）年没。

大正七（一九一八）年一月六日（三二歳）から大正一四（一九二五）年三月一三日（三九歳）までの六年四か月、および昭和八（一九三三）年三月一七日（四七歳）から昭和一六（一九四一）年三月一六日（五五歳）までの八年間、弘形村村長を務める。

③ 土居芳枝

明治四五（一九一二）年五月九日生、昭和一三（一九三八）年二月二五日没。

④ 土居壽次

勘太郎氏の長女。大正一四（一九二五）年三月、弘形村大川尋常小学校卒業。同年四月、昭和五年三月松山高等女学校、同年四月、昭和八年三月、京都府立女子専門学校。帰郷して学校教員をしていたという。しかし、昭和一三年、流行していたスペイン風邪にかかり、二五歳で没。

第二九代当主。大正四（一九一五）年生、平成一三（二〇〇一）年三月三日没。

昭和二四（一九四九）年、三四歳のころに、土居家に妻子と共に養子として入る。壽次氏の署名入りの書籍は昭和一五年発行のものが存在する（『日本体操普及版』(Mo. 435)。万年筆で「推進隊愛媛中隊第四小隊 伊藤壽次」と書かれている）。したがって、昭和一五年前後の書籍からは、勘太郎氏と壽次氏の書籍が混在していると考えられる。

さて、表1のd欄を見ると、書籍の集中する大正九年からの時期は、第二八代当主の勘太郎氏が村長職に就いてからの時期と重なる。また、勘太郎氏が一度村長職を離れた時期は、長女の芳枝氏が女学校入学から京都の専

表 2

発行年	書 名	著者名	目録番号
大正 10 年	オイケン	安倍能成	92
大正 10 年	教育者のための哲学	稲毛詔風	320
大正 10 年	現代の哲学及哲学者	野村隈畔	173
大正 10 年	認識論	紀平正美	61
大正 11 年	自覚に於ける直観と反省	西田幾多郎	102
大正 11 年	自我の研究	野村隈畔	184
大正 11 年	自我を超えて	野村隈畔	94
大正 12 年	行の哲学	紀平正美	341
大正 12 年	倫理哲学講話	西晋一郎	335
大正 13 年	思想と文化	安倍能成	100

表 3

発行年	書 名	著者名	目録番号
昭和 2 年	小さい哲学概論	佐藤直丸	437
昭和 2 年	働くものから見るものへ	西田幾多郎	340
昭和 3 年	この人を見よ	ニーチェ、(安倍能成訳)	267
昭和 8 年	哲学の話	大島正徳	179
昭和 8 年	哲人の森林生活	トロー (水島耕一郎)	185
昭和 11 年	哲学と文学との間	桑木厳翼	125
昭和 15 年	生きる哲学	松原寛	127
昭和 15 年	道理への意志	天野貞祐	401
昭和 16 年	学生と哲学	河合榮治郎編	146
昭和 16 年	街の哲学	新居格	359
昭和 17 年	日本哲学入門	伊藤證信	85
昭和 18 年	日本の学としての日本倫理学	福原武	167
昭和 18 年	明治の哲学界	桑木厳翼	107
昭和 22 年	自由の研究	瀧川幸辰	242
昭和 22 年	三木哲学	高桑純夫	170

表 4

発行年	書 名	著者名	目録番号
大正 13 年	農村問題と社会理想	那須皓	81
大正 13 年	農村問題と対策	河田嗣郎	156
大正 14 年	農村法律問題	末弘厳太郎	206
昭和 8 年	農村更生と青年教育	田澤義輔	175
昭和 8 年	農村繁栄策	田畑為彦	417
昭和 10 年	指導必携農村経済宝典	帝國農会編	70
昭和 13 年	農村発展の基礎	小林鶯里	325
昭和 14 年	興亜農民読本	山崎延吉	391
昭和 14 年	新農村の建設 大陸へ分村大移動	比佐友香編	404
昭和 15 年	全国民に訴ふ 農村はどうなるか—餓に語る—	柴田義勝	45
昭和 26 年	楽しい農村の生活を求めて	水谷鯉治	315

門学校に進学・勉強していた時期である。その後勘太郎氏は昭和八年に再び村長職に就いているが、この時期も書籍数が多い。

そこで、次に、この時期の書籍の分野について見てみることにする。

二、所蔵本の傾向

大正九年以降、昭和一八年ごろまで書籍の分野別傾向を見ると、次のようである。

①思想・哲学関係

思想・哲学関係の書籍が現われるようになるのは、勘太郎氏が村長職に就いて三年後の大正一〇年ごろからである。このころの年代の書籍は、表2のようなものである。表3のように、昭和になってからも、特に勘太郎氏が村長職に再度就いた昭和八年以降にも多く見られる。

これらの書籍を読んでいた人物は、主に勘太郎氏ではないかと思われる。他の候補者として、当時生きていた通保氏の可能性もある。しかし、『私の歩み』（安倍能成、

昭和二四年発行）の裏表紙に、「昭和二十年八月二十九日 土居仁兄恵存 著者」という土居家の人物に宛てた安倍能成氏の署名が見られる。安倍氏は、昭和二十一年一月～五月まで幣原喜重郎内閣の文部大臣を務めた人物で、明治一六（一八八三）年に松山で生まれた人物である。勘太郎氏より三歳年上である。安倍氏から「仁兄」と書かれる人物となると、通保氏は昭和二〇年に亡くなっていることもあり、勘太郎氏と考えられる。しかも、彼が思想・哲学関係に興味を持っていたとすれば、安倍能成氏との交流もうなづける。

表1で昭和二二（一九四七）年の書籍数が多いのも、『日本人として』（安倍能成、NO.410）、『回想の河上肇』（堀江邑一編、NO.454）、『三木清』（唐木順三、NO.448）、『三木哲学』（高桑純夫、NO.170）、『自由の研究』（瀧川幸辰、NO.242）、『生活と文学』（谷川徹三、NO.488）など、この分野の書籍が多いことによる。

②農村・農業関係

表4のように、農村・農業関係の書籍も多く見られる。これらの書籍についても、勘太郎氏が、思想・哲学と併

せて関心を持っていた分野ではないかと思われる。

表5は、農技術関係の書籍である。畜産・野菜栽培・養蚕などに関心を寄せていたことが窺える。

また、表1で昭和二六（一九五一）年の書籍数の多さは、『蒟蒻栽培の加工』（芥川規、No.36）、『新しい農村の生活を求めて』（水谷劍治、No.315）、『誰にも儲かる豚の飼い方』（古谷春吉、No.316）、『梨の栽培技術』（野呂癸巳次郎、No.392）、『農村随筆 生活改善の道』（みづのかほる、No.317）、『バレイショの増収技術』（川上幸治郎、No.307）、『緬羊飼育と羊毛加工』（惣津律士、No.35）等の農村・農業関係の書籍があることによる。果実栽培に関する書籍もあり、さまざまな農業の分野へ関心があつたことが窺える。

③戦争関係

昭和六（一九三二）年に満州事変が起こるが、それ以後、表6のように、満州に関する書籍をはじめとして多くの戦争関係の書籍が見られる。昭和一二（一九三七）年には日中戦争が始まり、中国に関する書籍も多くなる。これらの書籍は、通保氏、勘太郎氏が読んだと考えられ

るが、特に年齢や村長という立場を考慮すると、勘太郎氏が読んだ可能性が高いと思われる。なお、壽次氏の署名入りの昭和十五年発行『日本体操 普及版』（No.423）が残っていることから、昭和一六年から二〇年の間は出征して満州へ行っていたということであり、その可能性は低いと思われる。

また、『大日本国防婦人会十年史』については、勘太郎氏の妻（後妻）であつた佐衛（サエ）氏が、地域の国防婦人会会長をしていたということであり、その関係のものであろう。

③武道関係

書籍数は少ないが、表7のように武道関係の書籍が散見する。現当主一成氏によれば、勘太郎氏は、上浮穴高等学校で柔道を指導していたということであり、『学校柔道』（No.421、大正九年）・『最新柔道教範』（No.48、昭和五年）は、勘太郎氏が読んだと思われる。また、昭和一〇年代の『全国柔道試験問題簡明解答集』（No.239、昭和一三年）・『柔道教程』（No.407、昭和一五年）は、勘太

表 5

発行年	書 名	著者名	目録番号
昭和 9 年	有畜農業実行の利益	服部鋭太郎	326
昭和 11 年	写真図解 園芸十二ヶ月	吉津良恭	84
昭和 12 年	増収本位野菜栽培法	今村猛雄	86
昭和 12 年	養蚕栽桑相談	野中幸兵衛	312
昭和 13 年	毛用毛皮用 兎の飼ひ方	山崎光美	379
昭和 15 年	醸造草案	内藤益雄編	37

表 6

発行年	書 名	著者名	目録番号
昭和 7 年	明け行く満蒙の透視	鹿山鶯村	372
昭和 7 年	新満州への里標	上村誓彌	220
昭和 8 年	大満州国建設録	駒井徳三	163
昭和 11 年	支那	山本実彦	357
昭和 11 年	隨筆支那・満州・朝鮮	中西伊之助	134
昭和 12 年	英國を撃つ	武藤貞一	65
昭和 12 年	支那事変地支之巻	山本實彦	68
昭和 12 年	出征将士 祝辞弔祭文範	三井晶史編	397
昭和 13 年	新戦場	桜井忠温	82
昭和 13 年	戦線	林芙美子	367
昭和 13 年	大陸縦断	山本実彦	408
昭和 14 年	渦まく支那	山本實彦	429
昭和 14 年	支那のあちらこちら	原四郎	285
昭和 15 年	持久戦時代	下村海南	402
昭和 15 年	大政翼賛読本	中西郷市	304
昭和 15 年	太平洋の夢	室伏高信	123
昭和 15 年	朝鮮、満州、支那 大陸視察旅行案内	東文雄	183
昭和 16 年	興亜の大業	松岡洋右	344
昭和 16 年	戦ひの時代	白鳥敏夫	214
昭和 17 年	印度・ビルマの展望	亀尾松治	191
昭和 18 年	アリューシャン襲撃戦記	深澤幹蔵	166
昭和 18 年	大日本国防婦人会十年史	大日本国防婦人会総本部編	34

表 7

発行年	書 名	著者名	目録番号
大正 9 年	学校柔道	松岡辰三郎	421
昭和 5 年	最新柔道教範	永岡秀一・桜庭武	48
昭和 13 年	全国 柔道試験問題簡明解答集	栗原民雄	239
昭和 15 年	柔道教程	長谷川泰一	407
昭和 15 年	日本体操 普及版	寛克彦	432
昭和 16 年	大日本武徳会範士教士錬士名鑑	長島孝有編	117

表 8

発行年	書 名	著者名	備 考	目録番号
昭和 2 年	古今集遠・六歌仙集	藤井乙男	万年筆書「文一 土居芳枝」	409
昭和 2 年	縦横から見た東京	前田案山子	第 8 版（大正 15 年 12 月初版）	207
昭和 2 年	芭蕉七部集	伊藤松宇校訂	岩波文庫	383
昭和 2 年	墨汁一滴	正岡子規	岩波文庫 223-224	472
昭和 2 年	水の上	モウバツサン(吉江喬松訳)	岩波文庫 216-217	471
昭和 3 年	芥川龍之介集	芥川龍之介	現代日本文学全集 第 30 編	297
昭和 3 年	入江のほとり	正宗白鳥	岩波文庫 318	464
昭和 3 年	イワン・イリツチの死	トルストイ（米川正夫訳）	岩波文庫	273
昭和 3 年	戯曲集 落葉日記	岸田国士		343
昭和 3 年	現代名家女流短歌集	太白社編	6 版（昭和 2 年 7 月初版）、鉛筆書「昭和七、二、三」	373
昭和 4 年	校註 淨瑠璃名作選	荒瀬邦介	鉛筆の書き込み多し。	204
昭和 4 年	散華抄	岡本かの子	鉛筆書「昭和四、十二月求ム 昭和五、一 読了」（土居芳枝の筆跡か）	199
昭和 4 年	闇の力	トルストイ（米川正夫訳）	4 版（昭和 2 年 7 月初版）、岩波文庫 82、墨書「六、十二、十九、」	462
昭和 4 年	蘆花全集 15（「竹崎順子」）	徳富蘆花		399
昭和 5 年	浮世風呂	式亭三馬・和田萬吉校訂	岩波文庫 340-341	478
昭和 5 年	現代世界文学編 下巻	佐藤義亮編輯	世界文学講座 13	502
昭和 5 年	校註 世間胸算用	額原退藏	鉛筆の書き込み多い。	189
昭和 5 年	自由人の旅日記	鶴見祐輔		148
昭和 5 年	千曲川のスケッチ	島崎藤村	5 版（昭和 2 年 10 月初版）	412

郎氏か、あるいは柔道二段の腕前だったという壽次氏（大正一四（一九一）年生）が読んだ可能性がある。

④ 文学関係

この分野の書籍には、芳枝氏が女学校に上がった大正一四年ごろから専門学校を卒業した昭和八年ごろまでのものが多いようである。

表 8 は文学関係の書籍の一部として、昭和二年から五年のものを掲げている。ここでは、目録の備考欄にあるように、「土居芳枝」の署名や、その筆跡らしい書き込み、読了年月日などが書き込まれているものが多い。文学関係の書籍は、明治三〇年代のものからあり、通保氏・勘太郎氏が購入したものや寿次氏が土居家に入ってから以後購入した書籍もあると思われるが、表 1 の書籍数の多い年代の中で、勘太郎氏が村長職になかった時期には、芳枝氏の学校時代の書籍が多いようである。

以上、土居家の近現代本の書籍のうち、大正九年から昭和一八年あたりの書籍を見てみたが、発行年や分野の傾向から、これらは、土居勘太郎氏や長女の芳枝氏の所

有していた書籍が中心と考えてもよいのではなからうか。今後、すでに整理されている書籍や今回取り上げていない書籍類に関しても、土居家との関わりについて検討を進めて行きたい。

調査にあたつては、毎回、土居一成氏・土居啓子氏に大変お世話になり、ラベル貼り・目録作成作業については、当時松山東雲女子大学学生であつた黄春慧・朱莉・渡辺可奈、各氏の協力を得た。また、千葉大学の菅原憲二先生にご高配いただいた。ここに記し、感謝申し上げます。

【注】

- (1) 調査報告および文書の目録については、次の通り、菅原氏によつて報告されている。菅原憲二「愛媛県上浮穴郡美川村大川土居家文書（一）」松山藩久万大庄屋文書の調査報告と史料紹介」（一九九六年三月 千葉大学『人文研究』第二五号）・「愛媛県上浮穴郡美川村大川土居家文書（二）」松山藩久万山大庄屋「勤式手引草」を中心に」（一九九七年三月 千葉大学『人文研究』第二六号）・「愛媛県上浮穴郡美川村大川土居家文書（三）」明治

期行政文書の引越しを中心に二」（一九九八年三月 千葉大学『人文研究』第二七号）・「愛媛県上浮穴郡美川村大川土居家文書（四）」（二〇〇〇年三月 千葉大学『人文研究』第二九号）

- (2) 菅原憲二「愛媛県上浮穴郡美川村大川土居家文書（一）」松山藩久万大庄屋文書の調査報告と史料紹介」（一九九六年三月 千葉大学『人文研究』第二五号）

(3) ただ、表1は、蔵の片隅に紐で縛られていた書籍群の単純に発行年だけをもととしたリストである。書籍の中には、古書店で購入したものもあり、発行年と購入した時期とが大きく離れる場合もあると思われるが、そのような本はごく一部であるので、書籍の傾向を見る上では大きな問題にはならないと判断した。

- (4) 墨書や万年筆の署名から、壽次氏の妻である茂樹さん、現当主で長男一成氏等の署名が見られる書籍があるが、今回は取り上げない。

【付記】

本成果は、平成十五、十六年度科学研究費補助金基盤研究（C）（2）「漢字文化圏における角筆文献の発掘調査及び比較研究」（研究代表者 西村浩子）に始まり、平

成十七〜二十年度科学研究費補助金基盤研究（A）「日本における書物出版と社会変容」（研究代表者 若尾政希）において継続して行つた調査研究の成果の一部である。

【凡例】

1. 本目録は、土居家に残された明治〜昭和四十年ころまでの書籍目録である。
2. 漢字字体については、旧漢字が使用されているものは、できる限り常用漢字で統一した。
3. 目録番号は、整理順の番号であり、保管もその番号順にされている。
4. 出版年月日は、該当本の出版年月日とし、それが再版以降であれば、備考欄に、その版が第何版にあたるか、また初版年・月がわかるように記載した。年月日の不明なものについては、「―」を記入している。
5. 書名は、基本的に奥付にある書名を採用した。
6. 著者名は、奥付にある著者名と表紙の著者名と異なる場合があり、表紙の著者名が一般に知られている

ような場合には、奥付の名前は採用せず、表紙の名前を採用した。

7. 備考には、版に関する事柄および、墨書や万年筆書の書き入れがあつた場合にはそれらを記載している。

8. 金額は、奥付に記載されていた該当本の金額である（単位、円）。また、全集など「非売品」とあつたものは、そのまま記載している。不明の場合は、「―」で示した。なお、奥付等に外地価格・特別行為相当税の記載があつた場合には、それも記載した。表中、定価の下に次の略称がある場合には、略称の下に数字がそれぞれの金額を表している。

（特） 特価

（外） 外地定価

（地） 地方定価

（税） 定価の内の特別行為税相当額

9. その他

古書店のシールが後ろ表紙見返しなどに見られるが、書店のシールが貼付されている場合には、書店名・金額を本欄に記載している。

土居 家 近現代書籍目録(二)

番号	出版年	書 名	冊数	著 者	出版社	備考	金額 (円)	その他
351	昭和16年4月28日	人間錬成	1	伊藤節隆彦	大地社	6版 (昭和16年3月初版)	1.6	
352	昭和11年7月1日	襪に生くる	1	宮島蓬州	更生閣	33版 (昭和7年11月初版)	1.6	
353	昭和29年4月26日	素貧の書	1	丸山時次	天理教道支社	再版 (昭和28年4月初版)	80	
354	昭和24年10月27日	私の読書と人生	1	清水幾太郎	要書房		150	
355	昭和22年4月20日	若き母のために	1	古谷綱武	光文社		22	
356	昭和5年4月5日	満鮮趣味の旅	1	遅塚麗水	大阪屋号書店		2	
357	昭和11年9月11日	支那	1	山本実彦	改造社		2	
358	大正13年10月25日	小断食法	1	吉村九作	芦田書店		1.2	
359	昭和16年1月17日	街の哲学	1	新居格	青年書房		1.8	
360	昭和14年11月25日	明るい生活	1	佐藤義亮	新潮社		0.5	(外) 0.55
361	昭和26年6月30日	私の自叙伝	1	場山一郎	改造社		300	
362	昭和28年4月15日	アングルトム物語	1	北川千代	大日本雄弁会 講談社	9版 (昭和25年8月初版)、万年 筆書「古川良治」	200	
363	昭和7年8月10日	捨てられる迄	1	谷崎潤一郎	春陽堂	万年筆書「美川村大川 土居一 成」、春陽堂文庫58	0.15	
364	昭和9年2月5日	人生は四十から	1	ピットキン (大江 重一訳)	中央公論社	68版 (昭和9年1月初版)	1	
365	昭和17年3月5日	訪欧所感 第二次	1	加藤完治	地人書館		1.2	
366	昭和16年4月28日	巨豪・松岡洋右	1	大川三郎	東洋堂		1.2	
367	昭和13年12月25日	戦線	1	林芙美子	朝日新聞社		1	

368	昭和11年9月7日	轉非子講話	1	内野台嶺	章華社		1.5	
369	昭和31年8月1日	悪夢の記録	1	湯川洋蔵	日本週報社	日本週報ダイジェスト版	70	
370	昭和22年12月20日	場達ひ隨筆	1	出隆	震々閣書房	再版 (昭和22年8月初版)	110	古本 25円
371	大正14年一月一日	美味求真	1	木下謙次郎	—	大正14年1月初版、北里柴三郎序文	—	
372	昭和7年6月5日	明け行く滴蒙の透視	1	鹿山麓村	岡村書店		1	
373	昭和3年6月1日	現代名家女流短歌集	1	太白社編	交蘭社	6版 (昭和2年7月初版)、鉛筆書「昭和七. 二. 三」	1.4	
374	昭和2年4月15日	イブセン集	1	イブセン (楠山正雄翻訳)	新潮社	世界文学全集 26 (第2回配本)	非売品	
375	昭和12年1月15日	これが世間だ	1	峰島幸夫	富士書房		1	
376	昭和17年1月18日	山浦清麿 外五編	1	吉川英治	大東亜書房		2	
377	昭和3年1月15日	露西亜三人集	1	秋庭俊彦・原又一郎翻訳	新潮社	世界文学全集 24 (第11回配本)	非売品	
378	昭和18年6月1日	隨筆 山村記	1	高田十郎	桑名文星堂		2.8	
379	昭和13年9月15日	毛用毛皮用 兎の飼ひ方	1	山崎光美	博文館	10版 (昭和6年12月5日初版)	1	
380	昭和18年1月25日	日本の米	1	永井威三郎	大日本雄弁会 講談社		1.5	
381	大正12年5月5日	未亡人論	1	三宅やす子	文化生活研究会	3版 (大正12年3月初版)	2.2	
382	昭和31年一月一日	動物記 1	1	シートン (瀧口直太郎訳)	評論社	シートン選集	250	
383	昭和2年3月1日	芭蕉七部集	1	伊藤松学校訂	岩波書店	岩波文庫	0.6	
384	大正14年6月15日	訂正改版 山水めぐり	1	大町桂月	博文館	訂正改版8版 (大正8年6月初版)、鉛筆書「土居一成」	1.6	
385	昭和8年9月1日	桜の園	1	米川正夫訳	岩波書店	第4刷 (昭和2年7月初刷)、岩波文庫	0.4	
386	昭和10年10月5日	厭世家の誕生日	1	佐藤春夫	岩波書店	第5刷 (昭和3年10月初刷)、岩波文庫	0.2	

387	昭和7年12月5日	クオレ(下巻)	1	アミーチス (前田晃訳)	岩波書店	第5刷(昭和4年2月初刷)、岩波 文庫	0.4	
388	昭和3年1月5日	世間胸算用	1	井原西鶴(和 田篤吉校訂)	岩波書店	岩波文庫	0.2	
389	昭和1年6月15日	クオレ(上巻)	1	アミーチス (前田晃訳)	岩波書店	第5刷(昭和4年1月初刷)、岩波 文庫	0.4	
390	昭和20年4月25日	文学直路	1	斎藤茂吉	青磁社		5	
391	昭和14年5月15日	興亜農民読本	1	山崎延吉	富民協会		0.8	
392	昭和26年7月25日	梨の栽培技術	1	野呂癸巳次郎	朝倉書店	9版(昭和13年12月初版)	380	
393	昭和37年5月31日	中央アジア探検記	1	スウェン・ヘーグ レ、ペルコポーロ ン(白柳義彦訳)	あかね書房	少年少女世界ノンフィクション 全集4	360	
394	昭和38年3月15日	標準物理(新訂版)	1	金原寿郎	三省堂	万年叢書「一の二六番 土居一 成」	131	
395	昭和12年3月15日	菊池寛傳	1	鈴木氏 亨	実業之日本社		1.7	
396	昭和13(1937)年 -月-日	When Japan Fights	1	Percy Noel	THE HOUSEHOLD PRESS		—	
397	昭和12年11月12日	出征将士 祝辞弔祭文範	1	三井晶史編	みえし〜社	3版(昭和12年9月初版)	0.7	
398	昭和43年1月25日	新商業簿記(四訂版)	1	太田哲三他3名	実教出版株式 会社	昭和31年1月第一版、昭和42年1 月四訂版	155	
399	昭和4年11月一日	蘆花全集15(「竹崎順子」)	1	徳富蘆花	—		—	
400	昭和3年11月20日	痴人の告白・死の舞踏 其他	1	ストリンドベリ (三井光輔訳)	新潮社	世界文学全集第21回配本	非売品	
401	昭和15年10月24日	道理への意志	1	天野貞祐	岩波書店		1.6	
402	昭和15年10月24日	持久戦時代	1	下村海南	第一書店		1.8 (外) 瀬 州・朝鮮・台 湾・樺太等 1.98	
403	昭和12年4月25日	回廊七十年	1	正木直彦	学校美術協会 出版部		2.8	一誠堂

404	昭和14年4月15日	新農村の建設 大陸へ分村大移動	1	比佐友香編	朝日新聞社		0.8	
405	昭和30年1月1日	人生百まで生きるにはー	1	金井彌太郎	百年社	墨書「立川榛/長生きに/これまたなにかに/役に立ち/小□□柳子	300	
406	大正10年2月20日	長編講談・大久保彦左衛門秘密探り	1	寶井馬琴	岡本増進堂		0.68	
407	昭和15年4月10日	柔道教程	1	長谷川泰一	土屋便利堂	3版 (昭和13年3月初版)	0.5	
408	昭和13年11月5日	大陸縦断	1	山本実彦	改造社	9版 (昭和13年10月初版)	2.8	一蔵堂
409	昭和2年9月8日	古今集遠・六歌仙集	1	藤井乙男	文獻書院	万年筆書「文一 土居芳枝」	2	
410	昭和23年1月10日	ー日本人として	1	安倍能成	白日書院		ー	
411	昭和2年12月20日	生ける屍	1	トルストイ(＊) 川正夫訳)	岩波書店	4版 (昭和2年7月初版)	0.2	
412	昭和5年9月10日	千曲川のスケッチ	1	島崎藤村	岩波書店	5版 (昭和2年10月初版)	0.2	
413	昭和2年12月20日	好色五人女	1	和田萬吉校訂	岩波書店	3版 (昭和2年10月初版)	0.2	
414	昭和39年1月15日	江戸忍法帖	1	山田風太郎	講談社	第5刷 (昭和38年初版か)	250	
415	明治41年12月5日	国民百科辞典	1	富山房編集局	富山房		3.7	
416	昭和37年1月31日	縄張りをわたすな	1	ミッキー・スビ ン(井上ー夫 訳)	早川書房	A HAYAKAWA POCKET MYSTERY BOOK	190	
417	昭和8年11月14日	農村繁栄策	1	田畑為彦	博文館	農業世界叢書	0.5	
418	昭和18年5月10日	山村巡礼	1	須永依夫	木村経済研究 所		2.5	
419	昭和2年2月27日	法域を護る人々 上巻 生活編	1	松岡譲	第一書房	普及版 (大正12年初版・大正15 年第138版)	0.95	
420	大正5年8月8日	日本一周 後編 (関東・奥羽・中部・北 陸・北海道)	1	田山花袋編	博文館		1.2	
421	大正9年7月18日	学校柔道	1	松岡辰三郎	大阪屋号書店		1.5	
422	昭和25年4月10日	讀美歌	1	日本基督教団 讀美歌委員会	日本基督教団讀美 歌委員会	万年筆書「1950. 11. 19 Y. Saeki.」	150	

423	昭和16年12月1日	村 12月号	1	—	財団法人農村 更正協会		0.1	
424	昭和40年3月15日	不動産小六法—40年版—	1	建設省計画局 総務課	全国加除法令出版 株式会社		550	
425	昭和26年4月—日	出版目録 1951年4月号	1	—	朝倉書店		—	
426	昭和11年2月15日	新編 上代歌文選	1	井手淳二郎	立川書店	万年筆書「松山高等学校文科2類 2学年 井上高麗生」(印)	0.6	
427	昭和41年12月1日	合唱名歌集	1	野ばら社編	野ばら社	改訂重版 (1957年初版)	130	
428	昭和24年10月15日	私の歩み	1	安倍能成	要書房	再版 (昭和24年9月初版) 墨書 「昭和二十九年八月二十九日 土居仁兄蔵存 著者」	150	
429	昭和14年7月9日	満まぐ支那	1	山本實彦	改造社		2	
430	明治44年4月22日	増訂 筆のしづく	1	大町桂月	公文書院	朱印「高市」「水芳」「水共」	1.1	
431	昭和24年11月30日	新約聖書 改訳	1	財団法人日本 聖書協会	財団法人日本聖書 協会		—	
432	昭和15年6月25日	日本体操 普及版	1	寛克彦	春陽堂書店	万年筆書「推進隊愛媛中隊第四 小隊 伊藤壽次」	0.5	
433	明治44年5月10日	四声音訓 新編広益字典	1	和田正夫編述	積善館	8版 (明治36年初版か)	—	
434	昭和15年11月5日	新体制読本	1	大渡順二	新紀元社	35版 (昭和15年10月初版)	1.3	
435	昭和11年6月15日	諸子選釈	1	川口白浦	健文社		1.5	
436	昭和17年11月20日	魚類研究室	1	末広恭雄	天然社	海洋科学叢書5	1.4	
437	昭和22年6月5日	小さい哲学概論	1	佐藤直丸	広文堂	7版 (大正14年3月初版)	1.5	
438	昭和11年12月15日	長田幹彦全集 別冊	1	長田幹彦	非凡閣		1	
439	昭和8年7月15日	卸つけする家	1	那須辰造	金星堂		1	
440	昭和18年4月15日	父乃書斎	1	三省堂編	三省堂		203 (税0.03)	

441	昭和21年10月25日	奈良	1	池田小菊	全国書房		37	
442	昭和30年1月10日	簡約 世界史	1	木村正雄	昇菴堂	7刷 (昭和26年6月初版)	150	
443	昭和18年3月20日	巷塵抄	1	安倍能成	小山書店	第2刷 (昭和18年3月初版)	3.1 (税0.1)	
444	昭和32年12月10日	少年忠臣蔵	1	高野正巳	講談社		230	
445	一年一月一日	増補訂正 漢和大辞林	1	芳賀剛太郎増訂 郁文社編輯所編集	郁文社		—	
446	昭和29年11月5日	ゆく雲	1	小川保男	法政大学出版 局	3版 (昭和29年5月初版)	250	
447	昭和3年7月15日	土	1	長塚節	春陽堂	明治大正文学全集第21巻 第14 回配本	非売品	
448	昭和22年12月15日	三木清	1	唐木順三	筑摩書房	第2版 (昭和22年6月初版)	80	
449	昭和23年10月5日	家庭料理	1	主婦之友社編 輯局	主婦之友社	再版 (昭和23年2月初版)、主婦 之友の家庭講座・第一輯	100	
450	昭和31年3月1日	住宅読本 キンゾ3月号特別付録	1	—	大日本雄弁会 講談社	キンゾ3月号特別付録	130 (本誌 とも)	
451	昭和31年3月5日	新訂増補 学生の世界地理	1	香川幹一	清水書院	万年筆書「昭和31年12月28日/ 津山照 文堂書店にて購入/ 岡山県美田郡作東町 松蔵/ 本城恒成」	170	松蔵堂
452	昭和18年2月10日	黄河	1	宮本幹也	興亜書局	墨書「昭和十九年一月十八日/ 呉にて 桂陽/ バルビエンより来りしと云ふ人と/ 大橋屋旅館ニ泊り合せ/ 語る」	2. 3	広陵書 房
453	一年一月一日	信濃山中	1	宝生犀星	—		—	
454	昭和23年3月15日	回想の河上肇	1	堀江邑一他編	世界評論社		120	
455	昭和28年7月5日	怪盗黒頭巾	1	野村胡堂	偕成社		—	
456	昭和8年5月3日	三等旅行記	1	林芙美子	改造社		9	
457	昭和4年5月25日	西比利亜から清蒙へ	1	鳥居龍蔵	大阪屋号書店		3. 5	
458	昭和31年11月15日	三文紳士	1	吉田健一	宝文館	第2刷 (昭和31年10月初版)	230	

459	昭和29年5月25日	伊能忠敬	1	清水信夫	ポプラ社	再版 (昭和27年10月初版)	170	
460	昭和32年6月20日	暗黒大陸探検	1	沢田謙	偕成社		200	
461	大正14年11月23日	論語講義 坤	1	荻沢栄一口述・尾立維孝筆述	二松学舎出版部	3版 (大正14年10月初版)	2.5	
462	昭和4年8月10日	闇の力	1	トルストイ (米川正夫訳)	岩波書店	4版 (昭和2年7月初版)、岩波文庫82、墨書「六、十二、十九、」	0.2	
463	昭和7年4月15日	新生 第2巻	1	島崎藤村	春陽堂書店	春陽堂文庫14	0.3	
464	昭和3年4月25日	入江のほとり	1	正宗白鳥	岩波書店	岩波文庫318	0.2	
465	昭和3年10月5日	新撰 山集家	1	佐々木信綱校訂	岩波書店	岩波文庫362-363	0.4	
466	昭和28年11月30日	南国太平記(5)	1	直木三十五	春陽堂書店	春陽堂文庫	75	
467	昭和7年9月15日	チロルの秋 外3編	1	岸田国士	春陽堂書店	春陽堂文庫68	0.15	
468	昭和7年8月15日	太陽は草の香がする	1	薄田泣菫	春陽堂書店	春陽堂文庫67	0.25	
469	昭和12年7月15日	碧眼録 上	1	朝比奈宗源	岩波書店	岩波文庫1538-1541	0.8	
470	昭和28年5月30日	風と共に去りぬ (一)	1	M・ミッツェル (大久保康雄訳)	三笠書房	三笠文庫67	90	
471	昭和2年12月25日	水の上	1	モリヤベツサン (吉江番松訳)	岩波書店	岩波文庫216-217	0.4	
472	昭和2年12月15日	墨汁一滴	1	正岡子規	岩波書店	岩波文庫223-224	0.4	
473	昭和28年7月25日	伊豆の踊り子	1	川端康成	新潮社	9版 (昭和25年8月初版)、新潮文庫	60	
474	昭和3年1月15日	人間嫌ひ	1	モリエール (関口存雄訳)	岩波書店	岩波文庫238	0.2	
475	昭和7年11月10日	千曲川のスケッチ	1	島崎藤村	岩波書店	第7刷 (昭和2年10月初版)、岩波文庫114	0.2	
476	昭和17年4月1日	若い手帖	1	夏目虎堂	希望の窓社	再版 (昭和16年12月初版)	1.3	
477	昭和7年9月5日	影燈籠	1	芥川龍之介	春陽堂書店	春陽堂文庫69	0.2	

478	昭和5年5月25日	浮世風呂	1	式亭三馬・和田萬吉校訂	岩波書店	岩波文庫340-341	0.4	
479	昭和37年10月10日	忘れ残りの記―四半自叙伝―	1	吉川英治	角川書店	角川文庫	140	愛蔵堂書店
480	昭和7年9月5日	安城家の兄弟(中編)	1	里見淳	春陽堂	日本小説文庫151	0.3	
481	昭和8年6月1日	婦人手紙全集	1	新井兵吾編輯	大日本雄弁会講談社	婦人倶楽部8月号付録	0.06	
482	昭和22年9月30日	新制 小学 社会科の学び方 第三学年用	1	学修研究会	学修社	万年筆書「元川一郎」	12	
483	昭和10年3月20日	現代隨筆全集 第一巻	1	福岡益雄編輯	金星堂		2	
484	昭和33年1月15日	中学漢和新辞典	1	国語教育研究会編	保育社	8刷(昭和33年1月初刷)、万年筆書「木本雅雄」	300	
485	昭和33年7月31日	動物記 5	1	シートン(龍口直太郎訳)	評論社	4版(昭和32年3月初版)、シートン選集	250	
486	昭和31年12月25日	動物記 3	1	シートン(龍口直太郎訳)	評論社	シートン選集	250	
487	昭和22年2月20日	菜種	1	横光利一	養徳社		40	
488	昭和22年11月25日	生活と文学	1	谷川徹三	斎藤書店	谷川徹三選集 第3巻	100	
489	昭和33年9月1日	健康と病気の百科	1	桜井弘編集	家の光協会	家の光(第34巻第9号)付録	本誌とも100	
490	昭和32年8月30日	作家・画家の隨筆温泉案内	1	長谷川国雄	自由国民社		100	
491	昭和21年9月5日	悪の華	1	ボオトリエル	斎藤書店		18	
492	昭和32年4月30日	隨筆 たそがれの歌	1	渡辺一夫	弥生書房	第2刷(昭和31年10月30日初刷)	160	
493	昭和11年12月15日	長田幹彦全集・別冊	1	長田幹彦	非凡閣		1	
494	昭和3年11月5日	蘆花全集 第十巻(黒い眼と茶色の目・新春)	1	徳富蘆花	蘆花全集刊行会		非売品	
495	明治44年1月2日	日本史蹟 赤穂義士	1	熊田宗次郎	昭文堂		2.5	
496	昭和39年4月30日	図説 野菜園芸	1	山本勇	農業図書株式会社	万年筆書「上野六郎美川村/土居通二」	290	

497	昭和38年3月25日	工芸工作 2 木材工作	1	文部省	実教出版株式会社	鉛筆書「Kazumari/ Doi」(筆記体) 朱印「土居」	226	
498	大正15年8月25日	増補 本居宣長全集 第六卷	1	本居清造再校訂	吉川弘文館	増訂再版 (明治35年11月15日初版)	—	
499	大正15年7月25日	増補 本居宣長全集 第五卷	1	本居清造再校訂	吉川弘文館	増訂再版 (明治35年11月15日初版)	—	
500	大正15年4月30日	増補 本居宣長全集 第一卷	1	本居清造再校訂	吉川弘文館	増訂再版 (明治35年11月15日初版)	—	
501	大正15年6月25日	増補 本居宣長全集 第二卷	1	本居清造再校訂	吉川弘文館	増訂再版 (明治35年11月15日初版)	—	
502	昭和5年9月23日	現代世界文学編 下巻	1	佐藤義亮編輯	新潮社	世界文学講座13	—	やよひ堂書店
503	昭和6年7月20日	世界文学総論編	1	佐藤義亮編輯	新潮社	世界文学講座1	—	
504	昭和2年12月5日	幸田露伴集	1	幸田露伴	改造社	現代日本文学全集 第八編	—	